

学士(薬学)

卒業時に修得すべき「8つの資質」

- ① 社会的責任と使命
- ② コミュニケーション
- ③ 科学の知識の活用
- ④ 情報の収集と評価
- ⑤ 地域及び他職種との連携
- ⑥ 薬物療法における実践的能力
- ⑦ 多角的な観察と解析
- ⑧ 生涯にわたる自己研鑽、キャリア形成と教育能力

5 ~ 6 年

**薬剤師として活動するための総まとめを行う** ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧  
 薬学臨床実習事後演習、総合薬学演習、薬学研究、薬局経営、アドバンス臨床薬学

**臨床を体験し、薬剤師の責務を自覚する** ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧  
 薬学臨床実習

**臨床に必要な知識・技能・態度を修得する** ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧  
 DI演習、カルテ読解演習、セルフメディケーション演習、クリニカルパス演習、医薬品開発演習

**臨床に出る前に必要な知識・技能・態度をまとめる** ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧  
 衛生・医療系薬学演習、プレファーマシー実習、フィジカルアセスメント実習、薬事関連法規、実践薬学、医療経済学、医薬品開発論

**薬学研究を学び、研究に必要な態度を修得する**  
 応用薬学実習 ① ② ③ ⑦ ⑧

**なりたい自分をきめる**  
 ① ③  
 キャリア形成Ⅲ、

**薬学の専門知識を修得する** ③  
 薬理学、物理薬剤学、免疫学、生物薬剤学、放射線生物学、細胞生物学、天然物化学、臨床分析学、天然薬用資源学、製剤学、統計学、実践薬学

**地域における薬学と薬剤師の役割を理解する** ⑤  
 生薬学、環境衛生学、公衆衛生学、毒性学、食品衛生学、保健衛生学、放射線生物学、漢方処方学、社会薬学、臨床栄養学、衛生化学、職業保健学、セルフメディケーション論

**薬物の構造的特徴や剤形から体内動態を予測する** ⑥  
 生薬学、物理薬剤学、生物薬剤学、医薬品化学、薬物動態学、臨床薬物動態学、製剤学、実践薬学、医薬品情報学、セルフメディケーション論、症候学

**自己研鑽を図る** ⑧  
 キャリア形成Ⅳ、グローバルコミュニケーション、教養特別講義

**自らの立場や役割について考え、役割に基づいて行動する教育学、(課外活動)** ① ②

**薬学の基礎知識を修得する** ③  
 有機化学、物理化学、薬品分析学、生化学、生理解剖学、生薬学、生体情報伝達学、機器分析学、微生物学、分子細胞生物学

**患者の状態に合う処方提案する**  
 病態生理学、病態生化学、医薬品情報学、実践薬学、患者コミュニケーション、患者安全(IPE) ④ ⑥

**薬物治療を理解する** ⑥  
 薬理学、化学療法論、精神神経疾患治療学、循環器疾患治療学、消化器・血液疾患治療学、感染症治療学、漢方処方学、内分泌・代謝性疾患治療学、免疫疾患治療学、腎・生殖器疾患治療学、悪性腫瘍治療学・緩和医療

**幅広い薬学専門分野への挑戦に向けた準備をする** ⑧  
 患者コミュニケーション、患者安全(IPE)、天然薬用資源学

1 ~ 4 年

**生涯学習の大切さを認識する**  
 キャリア形成Ⅱ ① ② ⑤ ⑥ ⑧

**活動の輪に入り、個人の考え方を尊重する**  
 臨床心理学、(課外活動) ① ②

**情報の測定、収集、解析するための知識・技能を修得する**  
 基礎実習、化学系薬学実習、生物・衛生系薬学実習、統計学演習 ③ ④ ⑤ ⑦  
 医療系薬学実習、

**疾病の成因を理解する** ⑥  
 病態生理学、社会薬学、臨床栄養学、製剤学、病態生化学、臨床心理学

**なりたい自分をさがす**  
 ① ② ⑤ ⑥ ⑧  
 キャリア形成Ⅰ

**自然科学を補完する**  
 ③  
 基礎演習、化学、物理学、生物学、数学 物理・化学系薬学演習、生物・薬理系薬学演習、衛生医療系薬学演習

**人や社会の育成について議論する** ⑧  
 教育学、発達心理学、課外活動

**グローバル化に対応する** ② ③ ④  
 英語、薬学英語、医療英会話、海外語学(英語)研修、文章表現法 グローバルコミュニケーション

**広い視野を身に付け、様々な分野で活動するための基盤をつくる** ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧  
 文書表現法、生命倫理学、コミュニケーション論、ボランティア活動論、日本国憲法、心理学、哲学、文学、法学入門、経済学、女性学、教育学、観光学、論理学、スポーツ科学

**薬学の学習を開始する** ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧  
 薬剤師になるために、早期体験学習、スタートアップゼミ

水準4

水準3

水準2

水準1